

ポーラ・オルビスグループの ACRO『THREE』、2月16日よりインドネシア進出

ポーラ・オルビスグループの株式会社 ACRO(本社:東京都品川区、社長:石橋寧)は、インドネシアにおいて、2015年2月16日より化粧品の販売を開始します。

2013年に進出したタイでは対前年140%成長、2014年に進出した台湾では計画比112%と好調な売上を記録しており、海外では3カ国目となるインドネシアへの進出を果たすことにより、アジア地域での事業展開をさらに強化、海外事業の成長を加速します。

ASEAN地域の化粧品・トイレタリー産業の市場規模は、2007年から年平均9.6%の成長を掲げ、日本、中国に次ぐ市場規模となっています。その中でも、世界第4位、ASEAN地域最大の人口(2.49億人)を有するインドネシアは、年平均10%を超える高い成長率を示しており、今後の経済成長や生産年齢人口比率の増加も相まって更なる市場規模拡大が見込めます。

ACROは、2009年に“上質な日常”を提案するブランド「THREE」をローンチして以来、百貨店、直営店、セミセルフ店、免税店にて展開しています。日本を中心に世界中の厳選した自然原料にこだわったスキンケアをはじめ、メイクアップ、ボディケア、ヘアケア、インナーケアなど総合的な美容を提案しています。

インドネシアでは、首都ジャカルタの複合施設「グランド・インドネシア・ショッピング・タウン」内 セントラル百貨店にインドネシア1号店を2月16日にオープンします。2016年以降は、セントラル百貨店のオープンに合わせ、年2店程度のペースで展開を予定しています。

「THREE」について

「THREE」は、ACRO社から“自然体を生きることが美しい”をテーマとしたライフスタイルコスメとして2009年に誕生しました。スキンケア、メイクアップをはじめ、ボディケア、ヘアケア、インナーケア製品まで揃え、主に百貨店で展開しています。スキンケアではオーガニック精油と国内外の自然原料を使ったホリスティックなケアが、メイクでは現代女性のライフスタイルにマッチしたモードな感覚が、著名人を含む多くの女性に受け入れられ、数々の美容系雑誌のベストコスメを受賞するなど、ポーラ・オルビスグループでもひととき注目の高いブランドです。

昨年4月の消費増税以降も2桁成長を続けており、国内外で大きなプレゼンスを発揮しています。

海外展開国と店舗数 (2015年2月16日時点)

- ・タイ:9店(すべてバンコク市内)
- ・台湾:4店(台北3店、台中1店)
- ・インドネシア:1店(ジャカルタ市内)

